

【ワークショップ】

日系研究の 現在地とこれから

—— 南北アメリカの事例から

上智大学アメリカ・カナダ研究所では、イベロアメリカ研究所との共催にて
下記の通りワークショップを開催いたします。

本企画では、同志社大学アメリカ研究所との共同企画として、アメリカ、カナダ、
ハワイ、ブラジルの日系移民・日系人の歴史を近年の研究成果から再考します。
各研究者が提示する新たな視点や方法論を紹介し、人びとの移動経験や記憶、
地域社会との関わりに着目しながら議論を展開します。地域や国家、方法論を越えて
研究成果を検討し、日系研究の現在地と今後の可能性を探ります。
ぜひ多くの皆様のご参加をお待ちしております。

*Japanese
Diaspora
in the Americas*



日時

2026 年 **11月20日(金)**
17:20～19:00



開催方法

ハイブリッド方式

※Zoom参加の方には、前日までに登録いただいた
メールアドレス宛に参加方法をお知らせいたします。
※対面参加の方は、直接会場にお越しください。



会場

**上智大学四ツ谷キャンパス
中央図書館8階821号室**

※ 学外の方は、中央図書館入館の際に受付にお申し出ください。



事前申込

以下のフォームよりお申し込みください。
<https://ssl.form-mailer.jp/fms/b27d9335757308>
申込締切:11月19日



プログラム

17:20～17:25 開会挨拶

17:25～17:35 報告 1
和泉真澄

(同志社大学グローバル地域文化学部教授・
同志社大学アメリカ研究所所長)

17:35～17:45 報告 2
飯島真里子

(上智大学外国語学部教授・アメリカ・カナダ研究所所員)

17:45～17:55 報告 3
南川文里

(同志社大学大学院グローバル・スタディーズ研究科教授)

17:55～18:05 報告 4
Gustavo MEIRELES

(上智大学外国語学部助教・イベロアメリカ研究所所員)

18:05～18:30 コメンテーター
野入直美

(琉球大学人文社会学部教授・島嶼地域科学研究所研究員)

18:30～18:55 会場との質疑・討論

18:55～19:00 閉会挨拶

【主催・問い合わせ】

上智大学アメリカ・カナダ研究所 instacs@sophia.ac.jp

【共催】

同志社大学アメリカ研究所／上智大学イベロアメリカ研究所

科学研究費助成金 基盤研究 (C) 「カリグラフィック・ナショナリズム：
日本近代書道をめぐる教育・思想・芸術の越境史」 (代表：飯島真里子)

Sophia Open
Research Weeks 2026

11/5 thu - 11/23 mon

